



ゆめがおか

<https://www.hino-tyky.ed.jp/e-yumegaoka/>

令和5年6月30日

日野市立夢が丘小学校

校長 舘 敏晴

学校運営連絡協議会を開催しました

副校長 大澤 陽介

6月17日の学校公開には、多くの保護者・地域の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。いただいたアンケートの中で、「家庭では学校のことを話してくれないので、実際に子供の様子を見ることができて良かった。」「積極的に挙手したり友達と話し合ったりしている姿を見て、たくさん褒めてあげたいと思いました。」「体力向上の取組では、異学年で協力したり一生懸命に運動したりしている姿が見られた。」など、児童の頑張る姿や友達と協力している姿などをご覧いただけたと思います。

さて、22日に、第一回学校運営連絡協議会を開催しました。学校運営連絡協議会とは、地域の方や学識経験者などからなる学校評議員の皆様と本校の教職員で学校経営や教育活動について協議する場で、本校では学期に一度開催します。

当日は、5校時の授業観察後、協議会を行いました。「先生と児童の信頼関係が築かれている。」「先生が児童の何気ない一言を聞いて、授業に生かしている。」「掲示物などの児童の作品がとても良いし、学年ごとに成長を感じる。」「ロング中休みの取組と先生方の働き方改革に期待している。」とのあたたかいお言葉をいただきました。一方で、「落ち着きがない時間帯やクラスがあった。」「ヤングケアラーについての状況を教えてほしい。」などご指摘やご質問をいただきました。皆様からのご指摘やご質問については、改善していけるように教職員一同、協力していきたいと思っています。



この写真は、23日のクラス遊びの様子です。多くの児童が楽しく遊んでいましたが、どこことなく浮かない顔をしていたり先生に何かを訴えたりしている児童もいました。嫌なことがあったのかもしれません。しかし、クラス遊びの中で、上手くいったことやいかなかったことを体験することによって、次回の学級会では、より楽しめるルールを考えたり、自分も友達も楽しめて、嫌な気持ちになった友達の思いを汲み取れるようになったりと、今までよりも自分のこととして学級会に参加するようになります。そして、学級会で話し合った結果、次回のクラス遊びが楽しいものになれば、話し合っよかったという良い経験を積むことになります。クラス遊びの取組を通して、自分の考えを伝えること・相手の考えを聞くこと・話し合うことの大切さを児童に実感させていきたいと考えています。

早いもので、1学期も残りあと一か月となりました。4月に進級して新しい環境に適応しながら、5月、6月と日々の学習や各学年の取組などを通して、児童一人一人が本当に成長することができました。7月は、自分自身の努力や挑戦を振り返り、成長を実感できるように大人が意味付けし、認め褒める月にしていきたいと思っています。

[illegible][illegible]

5年生 八ヶ岳移動教室

5年生は、5月15日・16日に八ヶ岳移動教室に行ってきました。1泊2日、初めての宿泊体験です。事前にスローガンを決めたり、係分担・準備、グループを決めたりして臨みました。

1日目。あいにく朝から雨が降っていました。ところが、現地に着くと雨は降っておらず、予定通りニジマス釣り、さばいて焼いて、お昼に食べることができました。釣ったニジマスを手で握って、一人一人がさばくという体験から子供たちはいろいろな感想を言っていました。その後、雨が降り出しましたが、午後はコースを短縮してハイキングを決行。そして、夜のキャンプファイヤーは、雨が奇跡的にあがって行うことができました。火を囲んで大合唱しました。

2日目。天気は快晴！滝沢牧場で牛や馬に触ったり、高原の暮らしや家畜についてお話をうかがったりしました。社会科で学習していた「高冷地の暮らし」を肌で体感することができ、また、動物に触れ合うだけでなく、家畜としての働きやその後の話を聞いて、命について考えを深めました。

1泊2日、みんなで様々な体験をすることができました。

